瀬戸都市計画下水道事業受益者負担金条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成22年4月30日

瀬戸市長 増岡錦也

瀬戸市規則第26号

瀬戸都市計画下水道事業受益者負担金条例施行規則の一部を改正する規則

瀬戸都市計画下水道事業受益者負担金条例施行規則(昭和58年瀬戸市 規則第6号)の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に下線で示すように改正する。

改正後		改正前			
別表第1(第8条関係)		別表第1(第8条関係)			
番号区分	徴 収 猶 予 期 間	番号	区分	徴 収 猶 予 期 間	
<省略> <省略>	<省略>	<省略>	<省略>	<省略>	
<省略>	5年以内。ただし、1の負担区(条例第3条第1項に規定する負担区をいう。)の区域内に存する賦課対象区域(条例第4条第1項に規定する賦課対象区域をいう。)において、受益者が所有し、又は地上権等を有する農地でその地積(当該受益者に係る農地法第2条第2項に規定する世帯員等が所有し、又は地上権等		<省略 >	5年以内 1の負担区(条例第3条 第1項に規定する負担区 をいう。)の区域内に存 する賦課対象区域(条例 第4条第1項に規定する 賦課対象区域をいう。) において、受益者が所有 し、又は地上権等を有す る農地でその地積(当該 賦課対象区域において、 当該受益者に係る農地法 第2条第6項に規定する	

I	I	li li			II I
		を有する農地がある場合に			世帯員が所有し、又は地
		は、当該受益者が所有し、			上権等を有する農地があ
		又は地上権等を有する農地			る場合には、当該受益者
		の地積と当該 <u>世帯員等</u> が所			が所有し、又は地上権等
		有し、又は地上権等を有す			を有する農地の地積と当
		る農地の地積とを合算した			該世帯員が所有し、又は
		地積)が990平方メート			地上権等を有する農地の
		ルを超えるときは、その超			地積とを合算した地積)
		える部分に係る負担金につ			が990平方メートルを
		いては、更に5年以内			超えるときは、その超え
					る部分に係る負担金につ
					いては、更に5年以内
<省略>	<省略>	<省略>	<省略>	<省略>	<省略>
	<省略>	<u>2 年以内。ただし</u> 、山林、		<省略>	<u>2年以内</u> ただし、山林、
		原野、池沼及びため池であ			原野、池沼及びため池であ
		り、当該土地が一団の土地			り、当該土地が一団の土地
		(所有者が同一であって、			(所有者が同一であって、
		隣接している土地をい			隣接している土地をい
		う。)で地積が1,000			う。) で地積が1,000
		平方メートルを超えるとき			平方メートルを超えるとき
		は、当該猶予期間が終了し			は、当該猶予期間が終了し
		た際、現に地積が1,00			た際、現に地積が1,00
		0平方メートルを超えてい			0 平方メートルを超えてい
		る場合に限り、2年以内の			る場合に限り、2年以内の
		期間において更新すること			期間において更新すること
		ができる。(再更新する場			ができる。(再更新する場
		合も同じ。)			合も同じ。)
		<省略>	<省略>	<省略>	<省略>

附 則

この規則は、公布の日から施行する。